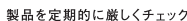


製造から施工まで一貫した品質管理
三誠のコンプライアンス・ポリシー。

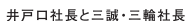
回転鋼管杭G・ECSパイルの生産において最も問題になるのが溶接です。現在は熟練した溶接工が慢性的に不足しており今後さらに減少することが予想されるため、品質・納期の両面で優れた溶接工の確保が課題となっています。そこで溶接を自動化することで問題の解決を



このロボットは角度をつけてカットされたパイルの先端に羽根部分を正確に取り付けるためのもので、オペレーターが位置決めを行いボタンを操作するだけで各種センサーが密着度や角度を測定し、組み込まれたプログラム

また、品質管理の取り組みは自動化だけにとどまりません。一定期間ごとに製品は第三者機関によるマクロ試験にかけられ、溶接不良がないか厳しくチェックされます。さらに、製品一本一本に付けられた検査シールに

より万二出荷された製品に問題が発生しても、どこで誰により生産されたか直ちにトレースできるようになっています。ますます高まる性能要求、コンプライアンス要求に応えるモノづくり体制が整えられています。



最先端の設備に加え整然とした工場、きびきびと無駄のない動きで製品を完成させていく従業員の姿に三誠のモデル工場としてのプライドを見ることができました。

トピックス

学科施工管理研修にて

外部の技術者を募つて弊社が主催する学科施工管理研修が本年度も終了しました。参加されたある企業では、翌日に試験日を控えた受講生の家に「明日がんばれよ」と社長自らが電話があつたそうです。それだけでも驚くべき事です。が、受講生だけでなく、次々と現れる自社の社員長がいて、次々と現れる自社の社員の手を握り黙ってお守り袋を渡しました。力づけられた社員たちは4人全員が見事合格したといいます。社員に対する愛情が感じられるエピソードです。

G-ECS PILE。さまざまな条件下で、最良のソリューションとして採用されています。

G-ECS パイル

埼玉県内老人ホーム新築工事

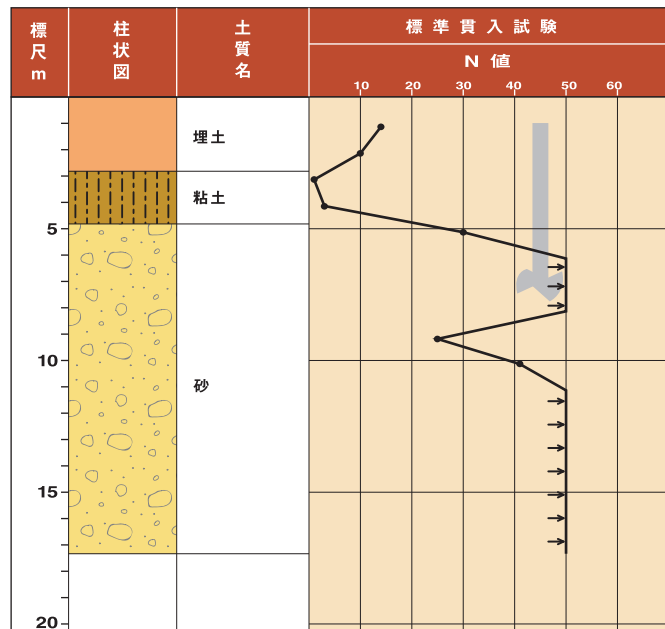
三誠のコンサルティング力が評価された物件。

本物件は、設計段階からコンサルテーションを行わせていただいた案件です。支持層の深さが非常に複雑で土質調査結果だけでは杭長決定が困難であったため、現場での杭長変更が可能なG-ECSパイル工法を提案いたしました。支持層を探りながらの施工でしたが、全体工期を遅延させることなく完成できたことが高く評価されました。又、他工法と比べて低コストであったことも採用の大きな要因でした。

【施工年月:平成18年6月15日～7月4日】



ボーリング柱状図



建物概要

名称	所沢老人ホーム	杭の種類	φ165.2 t=7.1 6m (STK400)
施工場所	埼玉県所沢市		φ216.3 t=12.7 6m (STK400)
用途	老人ホーム	本数	303本
構造・階数	RC造3階	杭先端深度	GL-6.5m
設計支持力	φ165.2/300.5kN φ216.3/550.0kN	延床面積	5510.7㎡
先端N値	45		

G-ECS パイル

千葉県携帯電話通信鉄塔基礎工事(CV)

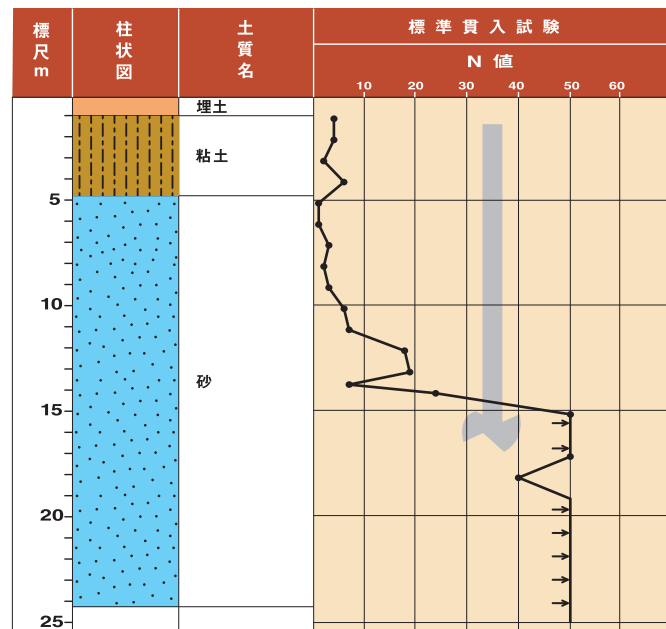
コンパクトな施工機械と工法が採用の決め手。

ここ数年建設が相次ぎ三誠も多数の施工実績を持つ通信鉄塔ですが、本物件は狭隘道路の側であるため施工場所も十分な面積を確保するのが難しいという条件の厳しい現場でした。施工計画段階から入念な事前調査を行い、スペースの点から材料の搬入段取り・施工速度の調整が最重要視されたため、施工機械が小型で狭い空間での作業が可能なG-ECSパイル工法が採用されました。

【施工年月:平成18年8月29日～8月30日】



ボーリング柱状図



建物概要

名称	CV四街道RK	杭の種類	φ216.3 t=8.2+12.7 14m (STK400)
施工場所	千葉県四街道市		
用途	無線中継鉄塔	本数	8本
構造・階数	鉄塔基礎	杭先端深度	GL-15.0m
設計支持力	427.8kN		
先端N値	35		

株式会社 三誠
SANSEI INC.

本社 TEL:03-3639-5226 FAX:03-3639-8162
北関東営業所 TEL:048-813-6612 FAX:048-813-6615
栃木出張所 TEL:0283-27-1833 FAX:0283-27-1837
群馬出張所 TEL:027-370-1851 FAX:027-370-1852

茨城営業所 TEL:0299-36-7170 FAX:0299-48-0025
新潟営業所 TEL:025-242-2180 FAX:025-242-2183
ホームページ: <http://www.sansei-inc.co.jp>
メールアドレス: info@sansei-inc.co.jp

お問い合わせは、メール info@sansei-inc.co.jp
または、FAX 03-3639-8162 (担当 内田) まで。